

1年を振り返る

コロナウイルスに翻弄された1年が終わります。まだコロナウイルスの影響は続く予想ですが、確実に新しい年度は始まります。目標は定まりましたか。目標達成のためにやるべきことは何ですか。模試の結果をすべて見直して、自分の強みと弱みを確かめる。また、模試の問題を解き直してみる、自分の苦手とする分野を学習しなおす、など、新年度に向けて春休みを有効に利用しましょう。充実した気持ちで4月を迎えられるといいですね。

春休みには読書

大学入試のため、にもなるのですが、自分の関心のあることについて、知見を広げていきましょう。辞書によると、「知見」とは「獲得・蓄積された専門的知識と、一連の現象をいかに考えるかという総合的観点」とあります。知識を得て、考えることが大切です。以下・裏面はおすすめの書籍です。参考にどうぞ。

★は過去3年間の入試小論文において、複数の大学・学部で出題された図書です。 参考：第一学習社

| | タイトル | 著者 | 出版社 |
|----------|------------------------------|-----------|---------|
| 政治・経済 | ★社会的共通資本 | 宇沢 弘文 | 岩波新書 |
| | ★多数決を疑う-社会的選択理論とは何か | 坂井 豊貴 | 岩波新書 |
| | 経済学に何ができるか-文明社会の制度的枠組み | 猪木 武徳 | 中公新書 |
| | 競争と公平感-市場経済の本当のメリット | 大竹 文雄 | 中公新書 |
| | はじめての政治哲学「正しさ」をめぐる23の問い | 小川 仁志 | 講談社現代新書 |
| | 個人と国家-今なぜ立憲主義か | 樋口 陽一 | 集英社新書 |
| 科学技術 | ★疑似科学入門 | 池内 了 | 岩波新書 |
| | ★科学者が人間であること | 中村 桂子 | 岩波新書 |
| | ★生物と無生物のあいだ | 福岡 伸一 | 講談社現代新書 |
| | 科学者という仕事-独創性はどのように生まれるか | 酒井 邦嘉 | 中公新書 |
| | 安全と安心の科学 | 村上 陽一郎 | 集英社新書 |
| | 科学的とはどういう意味か | 森 博嗣 | 幻冬舎新書 |
| 医療・看護 | ★新版 動的平衡-生命はなぜそこに宿るのか | 福岡 伸一 | 小学館新書 |
| | 看護婦が見つめた人間が病むということ | 宮子 あずさ | 講談社文庫 |
| | ケアを問いなおす | 広井 良典 | ちくま新書 |
| | 医と人間 | 井村 裕夫 | 岩波新書 |
| | 臨床とことば | 河合隼雄、鷲田清一 | 朝日文庫 |
| 心理・思想・哲学 | ★聞く力-心をひらく35のヒント | 阿川 佐和子 | 文春新書 |
| | ★生きる意味 | 上田 紀行 | 岩波新書 |
| | ★モラルの起源-実験社会科学からの問い | 亀田 達也 | 岩波新書 |
| | ★希望のつくり方 | 玄田 有史 | 岩波新書 |
| | ★失敗学のすすめ | 畑村 洋太郎 | 講談社文庫 |
| | ★わかりあえないことから-コミュニケーション能力とは何か | 平田 オリザ | 講談社現代新書 |
| | 14歳からの哲学-考えるための教科書 | 池田 晶子 | トランスビュー |
| | 「言葉にできる人」の話し方-15秒で伝えきる知的会話術 | 齋藤 孝 | 小学館新書 |
| | わかりやすいはわかりにくい?-臨床哲学講座 | 鷲田 清一 | ちくま新書 |

| | タイトル | 著者 | 出版社 |
|-----------|-----------------------------|------------|-----------|
| 生活・社会 | ★社会人の生き方 | 暉峻 淑子 | 岩波新書 |
| | ★豊かさとは何か | 暉峻 淑子 | 岩波新書 |
| | ★生き方の不平等-お互いさまの社会に向けて | 白波瀬 佐和子 | 岩波新書 |
| | ★しんがりの思想-反リーダーシップ論 | 鷲田 清一 | 角川新書 |
| | 弱者の居場所がない社会-貧困・格差と社会的包摂 | 阿部 彩 | 講談社現代新書 |
| | 下流志向-学ばない子どもたち 働かない若者たち | 内田 樹 | 講談社文庫 |
| | 日本農業の真実 | 生源寺 眞一 | ちくま新書 |
| | 格差社会-何が問題なのか | 橘木 俊詔 | 岩波新書 |
| | コミュニティデザインの時代-自分たちで「まち」をつくる | 山崎 亮 | 中公新書 |
| 環境 | ★いちばん大事なこと-養老教授の環境論 | 養老 孟司 | 集英社新書 |
| | 水の未来-グローバルリスクと日本 | 沖 大幹 | 岩波新書 |
| | 森林異変-日本の林業に未来はあるか | 田中 淳夫 | 平凡社新書 |
| | ゾウの時間 ネズミの時間-サイズの生物学 | 本川 達雄 | 中公新書 |
| | 沈黙の春 | レイチェル・カーソン | 新潮文庫 |
| 国際化・異文化理解 | ★異文化理解 | 青木 保 | 岩波新書 |
| | ★多文化世界 | 青木 保 | 岩波新書 |
| | ことばと思考 | 今井 むつみ | 岩波新書 |
| | 国際協力ってなんだろう-現場に生きる開発経済学 | 高橋和志、山形辰史 | 岩波ジュニア新書 |
| | 本物の英語力 | 鳥飼 玖美子 | 講談社現代新書 |
| | ルポ 差別と貧困の外国人労働者 | 安田 浩一 | 光文社新書 |
| 日本語・日本人 | ★増補 日本語が亡びるとき-英語の世紀の中で | 水村 美苗 | ちくま文庫 |
| | 「世間」とは何か | 阿部 謹也 | 講談社現代新書 |
| | 日本人とは何か | 加藤 周一 | 講談社学術文庫 |
| | 日本語の歴史 | 山口 仲美 | 岩波新書 |
| | 日本辺境論 | 内田 樹 | 新潮新書 |
| 教育 | ★子どもの貧困Ⅱ-解決策を考える | 阿部 彩 | 岩波新書 |
| | ★学びとは何か-探究人)になるために | 今井 むつみ | 岩波新書 |
| | ★子どもが育つ条件-家族心理学から考える | 柏木 恵子 | 岩波新書 |
| | ★思考の整理学 | 外山 滋比古 | ちくま文庫 |
| | 学校って何だろう-教育の社会学入門 | 苅谷 剛彦 | ちくま文庫 |
| | 子どもと学校 | 河合 隼雄 | 岩波新書 |
| | 「文系学部廃止」の衝撃 | 吉見 俊哉 | 集英社新書 |
| 福祉 | ★目の見えない人は世界をどう見ているのか | 伊藤 亜紗 | 光文社新書 |
| | ぼくらの中の発達障害 | 青木 省三 | ちくまプリマ-新書 |
| | 「自分の木」の下で | 大江 健三郎 | 朝日文庫 |
| | 若者が無縁化する-仕事・福祉・コミュニティでつなぐ | 宮本 みち子 | ちくま新書 |
| | ボランティア-もうひとつの情報社会 | 金子 郁容 | 岩波新書 |
| 情報・メディア | ★ビッグデータと人工知能-可能性と罟を見極める | 西垣 通 | 中公新書 |
| | ★うわさとは何か-ネットで変容する「最も古いメディア」 | 松田 美佐 | 中公新書 |
| | IoTとは何か-技術革新から社会革新へ | 坂村 健 | 角川新書 |
| | 街場のメディア論 | 内田 樹 | 光文社新書 |
| | メディアと日本人-変わりゆく日常 | 橋元 良明 | 岩波新書 |

【近年の出題例】 … あなたならどう答えますか？

* 広島大学・教育学部

『目の見えない人は世界をどう見ているのか』(伊藤亜紗)

筆者の主張は、広い意味での異文化コミュニケーションと共通点がある。日本語を母語としない人との日本語でのコミュニケーションにおいて重要な点は何か、考えを述べよ。[400字]

* 埼玉大学・工学部

近年、さまざまな環境変化に伴い、自然災害の大規模化が問題となっている。この問題について、一番関心のあることを具体的に述べ、工学を学ぶことで、将来あなたがどのように関わることができるか述べよ。[400字]